

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373700315
事業所名	グループホーム尾西蓮池の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 隣近所から畑の野菜が届いたり、子ども会の廃品回収など、ごく普通の近所づきあいがあるほか、地域の祭りでは子どもたちがお獅子を披露してくれたり、オカリナや大正琴のボランティア訪問も盛んです。運営推進会議メンバーである民生委員も積極的にボランティア開拓くださり、事業所でも散歩を通じた挨拶に努めています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議における本年のトピックスは、家族の参加率が高まっていることです。区長、民生委員、地域包括支援センター職員のメンバーがそれぞれの経歴や専門分野を背景とした貴重な情報や意見を述べてくださることから、その場にいる家族も刺激を受けて1つのテーマから様々な展開する回もあり、有意義な場と成っています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 「一宮市サービス担当会議(研修や情報交換)」はこれまで努めて参加してきたものの、最近では職員配置に苦慮する日々が続いていて難しくなっていますが、意欲は持ち続けています。介護相談員の訪問も年数回あり、また6名の生活保護受給者のことでは、一宮市福祉課に年1回の訪問とともに諸所対応してもらっています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 書面(「蓮池だより」)報告とともに、電話での報連相もきめ細かにおこない、家族と良好な関係を築いています。面会が多く、おこづかいや衣替えにも手間暇を惜しまず協力くださる家族が少なくなく、「現状はこうだけど、このままでいいか」「これからはこうしようと思うが～」といった確認がタイムリーにできています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎